

- 1, 主 催 (公財) 全日本スキー連盟・(公財) 全国高等学校体育連盟
- 2, 共 催 野沢温泉村
- 3, 後 援 スポーツ庁・長野県教育委員会・財団法人地域活性化センター・長野県スキー連盟・野沢温泉村教育委員会
- 4, 主 管 野沢温泉スキークラブ・(公財) 全国高等学校体育連盟スキー専門部・長野県高等学校体育連盟
- 5, 協 賛 (株) 野沢温泉・野沢温泉観光協会
- 6, 期 日 令和4年 2月22日(火)～ 2月25日(金)
- 7, 会 場 長野県下高井郡野沢温泉村 南原クロスカントリーコース、野沢温泉シャンツェ
- 8, 競技種目 男子 クロスカントリー・スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド
女子 クロスカントリー・スペシャルジャンプ・ノルディックコンバインド(公開競技)
- 9, 競技日程 ※ 天候によっては、競技日程(種目・時刻)の変更を行います。

期 日	時 刻	種 目	会 場
2月21日(月)	9:00～	クロスカントリーコースオープン	南原クロスカントリーコース
2月22日(火)	9:00～	クロスカントリーコースオープン	南原クロスカントリーコース
	8:00～	監督会議 (SJ・NC)	野沢温泉シャンツェ
	9:00～	スペシャルジャンプ公式練習	野沢温泉シャンツェ
	10:00～	監督会議 (CCドロー)	南原クロスカントリーコース
2月23日(水)	10:00～	女子 クロスカントリー <u>5Km</u> (クラシカル)	南原クロスカントリーコース
	10:30～	男子 クロスカントリー <u>10Km</u> (クラシカル)	南原クロスカントリーコース
	9:00～	男子 スペシャルジャンプ	野沢温泉シャンツェ
		女子 スペシャルジャンプ	野沢温泉シャンツェ
	J P終了後	N・コンバインドジャンプ公式練習及び予備ウルト 表彰式(競技終了1時間後)	野沢温泉シャンツェ 各競技会場
2月24日(木)	9:30～	女子 クロスカントリー <u>10Km</u> (フリー・マスタート)	南原クロスカントリーコース
	10:30～	男子 クロスカントリー <u>15Km</u> (フリー・マスタート)	南原クロスカントリーコース
	9:00～	男子N・コンバインドジャンプ	野沢温泉シャンツェ
		女子N・コンバインドジャンプ(公開競技)	野沢温泉シャンツェ
	13:30～	男子N・コンバインド <u>10Km</u> (フリー) 女子N・コンバインド <u>5Km</u> (フリー) 表彰式(競技終了1時間後)	南原クロスカントリーコース 各競技会場
2月25日(金)	9:30～	スプリント1.2km(フリー) 男女予選ラウンド	南原クロスカントリーコース
		スプリント1.2km(フリー) 男女決勝ラウンド 表彰式(競技終了1時間後)	南原クロスカントリーコース

- 10, 競技規則 (1) 全日本スキー連盟規則最新版に準拠する。
- (2) ジャンプ競技に出場する選手はヘルメットを着用すること。
- (3) スペシャルジャンプについては、参加者人数により2本目の出場を制限する場合もある。
- (4) クロスカントリー男女フリーはマスタートで行う。

11, 参加資格

- (1) 各都道府県高体連に加盟している高等学校生徒で、平成15年4月2日以降に生まれた者。
- (2) 全日本スキー連盟会員登録及び競技者管理登録を完了した者。
- (3) 男子10Kクラシカル、女子5Kクラシカル及び男女スプリントは次の①～⑦に該当する者に出場を認める。
 - ①2021～2022シーズンのポイントリストNo.1(TOTAL)で高校生ランキング男女100位以内の者、またポイントリストNo.1(SPRINT)で、高校生ランキング80位・女子50位内の者。またNo.4及びNo.5ポイントリストで表1のポイントをクリックした者。
 - ②高校1年生については、前年度全国中学スキー大会(ただし、昨年度中止により該当なし)又はJrオリンピックカップ(中学の部)で男女30位以内(クラシカル・フリー)の者。
 - ③今年度の全国高校スキー大会において、40位以内(クラシカル・フリー)の者。
 - ④全日本スキー連盟強化指定選手の者。
 - ⑤今年度の国体出場資格を有する者。

⑥①～④で該当者のいない都道府県には、男女各1名の出場を認める。

⑦大会開催県には、①～⑤の他に男女ともそれぞれ10名の出場を認める。

(4) 男子15Kフリー・女子10Kフリー(共にマスタート)は、次の①～③に該当する者に出場を認める。

①2021～2022シーズンのポイントリストNo.1(TOTAL)で、高校生ランキング男50位以内・女子60位以内の者、またポイントリストNo.4及びNo.5で表1のポイントクリアした者。

②高校1年生については、前年度全国中学スキー大会(但し、昨年度中止により、本年度に限りJrオリンピックカップ(中学生の部)で男女10位以内(クラシカル・フリー)の者。

③①～②に該当者のいない都道府県には、男女各1名の出場を認める。

(5) 男女スペシャルジャンプ、コンバインドは、各都道府県高体連スキー専門部から推薦された者。

表1

	クラシカル・スプリント				フリー	
男子	SAJ.TO	181.95	SAJ.SP	557.1	SAJ.TO	111.06
女子	SAJ.TO	694.01	SAJ.SP	433.81	SAJ.TO	190.40

12, 申込方法 (1) **令和4年1月28日(金) 15:00までに**、①「様式1・出場認知書」と銀行振込受領書のコピーを同封し、各県高体連でまとめて申込むこと。なお、参加料はまとめて各県高体連名で下記口座へ振り込むこと。

また②電子メールで各県ごとに「様式2・参加選手一覧表」を参加申し込み用メールアドレス ski@vill.nozawaonsen.nagano.jp まで送信すること。

(2) ただし(3)③で資格を得た場合は令和4年2月9日(水) 15:00までに事務局にFAX送信後、(1)①・②同様、様式1・様式2を送付すること。

申込先) 〒389-2502 野沢温泉村大字豊郷9817 野沢温泉村役場内 教育委員会

全国高等学校選抜スキー大会事務局 TEL 0269-85-3115 FAX 0269-85-3995

(イ) 参加料 1種目 4,000円

(ロ) 振込先 ながの農協 野沢温泉支所 店舗番号 5499-073

普通 口座番号 0021672

名義 全国高等学校選抜スキー大会実行委員会

(ハ) 提出書類 ①様式1・出場認知書、参加資格を記入すること。

宿泊先が決定している場合は宿舎名を必ず記入すること。

②様式2・参加選手一覧表、メールで送信

※スペシャルジャンプ・コンバインドは必ず都道府県ランキングを記入する。参加資格は記入の必要はない。

※スタートリスト・リザルト等のインフォメーションは野沢温泉スキー場 snow resort HP

<http://www.nozawaski.com/winter/> → 「イベント・大会」 → 「大会スケジュール・結果」 から

13, 抽 選 (1) クロスカントリーにおいては、ポイントNo.4の上位から第4・第3・第2・第1グループと均等に分け、グループ毎に抽選を行う。

(2) ・スペシャルジャンプ・コンバインド(前半ジャンプ)のスタート順は、今年度全国高校総体各種目の成績(コンバインドは総合成績)の逆順とする。

・全国高校総体に出場していない選手は、成績逆順の先頭になる。複数名いる場合は抽選しグループを先頭に配置する。

・SAJ派遣による海外遠征のため全国高校総体を欠場した場合は、末尾に配置する。複数名いる場合は抽選しグループを末尾に配置する。

14, 表 彰 ・各種目の部 10位迄を表彰する。1位から3位にはカップを授与する。

・クロスカントリー種目・総合の部 3種目合計得点により6位までを表彰する。各種目、1位100点、2位80点、3位60点、4位50点、5位45点、6位40点、7位36点、8位32点、9位29点、10位26点とする。同点の場合は最高順位により順位を決定する。それでも同じ場合は合計タイムにより順位を決定する。

15, 宿 泊 宿泊の斡旋を希望する場合は、1月28日までに各学校単位で下記に申し込むこと。

〒389-2502 野沢温泉村大字豊郷9780-4

野沢温泉観光協会 TEL 0269-85-3155 FAX 0269-85-3883

協定料金 1泊2食 8,800円(税込)

16, その 他 (1) **開会式は新型コロナウイルス感染防止の観点から実施しない。また組織委員会も同じ観点から紙面決議で行い、審議事項がある場合は委員会を招集する。**

(2) 出場選手が競技中に傷害を受けた場合については応急処置のみを行う。

(3) 保険証を持参すること。

(4) 必ず引率責任者によって引率され、選手の行動に対して責任を負うものとする。

(5) クロスカントリーコースは2月21日から26日まで大会期間とします。期間中、コース使用料は無料となりますが、必ず受付をし、ゼッケンをつけてトレーニングして下さい。

2022 第34回全国高等学校選抜スキー大会(ノルディック) 出場認知書

都道府県名		フリガナ 学校名	
-------	--	-------------	--

(男子・女子)
携帯

申込責任者 _____ 印 _____ 連絡先 _____ Tel _____

宿泊先 _____ Tel _____

No	SAJ 管理登録番号	フリガナ 選手名	学年	出場種目に○印、参加資格それぞれ番号を記入					出場種目にランクを記入	
				クラシカル CL	フリー FR マスタート	スプリント FR	CL・SP (3) ①~⑦	FR (4) ①~③	Sジャンプ	Nコンバインド
1							(3) / (4)			
2							(3) / (4)			
3							(3) / (4)			
4							(3) / (4)			
5							(3) / (4)			
6							(3) / (4)			
7							(3) / (4)			
8							(3) / (4)			
9							(3) / (4)			
10							(3) / (4)			
11							(3) / (4)			
12							(3) / (4)			
13							(3) / (4)			
14							(3) / (4)			
15							(3) / (4)			

※クロスカントリーは出場種目に○印をし、要項11参加資格(3)①~⑧、(4)①~⑧のそれぞれの番号を記入して
※スペシャルジャンプ、コンバインドは、都道府県ランクを記入して下さい。

上記の者は (都・道・府・県)代表として本大会に出場することを認め参加申込をいたします。

令和4年 月 日 高等学校長 印

令和4年 月 日 高等学校体育連盟 会長 印

新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン

【大会実施に当たっての基本的な考え方】

- (1) 感染源を断つ
- (2) 感染防止の3つの基本 ①身体的距離の確保 ②マスクの着用 ③手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」（密閉空間、密集場所、密接場面）の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

※この大会は選手・監督・マネージャー以外の保護者関係者の応援・ご来場はご遠慮いただきます。

【具体的な感染防止対策】

(1) 遵守する事項

①大会運営全般

- ・競技会場における3つの「密」の回避をします。
- ・手指アルコール消毒液、石鹸の設置をします
- ・定期的な換気をします
- ・複数の参加者が触れると考えられる場所（ドアノブ、ロッカーの取っ手、テーブル、いす等）については、定期的に消毒をします
- ・飲食については、黙食を呼びかけ、周りの人との距離をとれるようにします
- ・会場内では新型コロナウイルス感染症対策について参加者に注意喚起します
- ・チームキャプテンミーティングは、できる限り野外で、ソーシャルディスタンスを確保し、時間の短縮し実施します
- ・表彰式の際は、表彰者及びプレゼンターは全員の手指消毒を行います
- ・表彰台は使用せず間隔を空けて行い、全員マスクを着用し行います
- ・マスク着用、大声抑止等の決まり事が徹底されなかったときの個別注意を行います
- ・感染を疑う者が発生した場合の個室の用意をします
- ・ゴミが各自ゴミ袋を用意し持ち帰るよう指示します
- ・提出された「健康チェック管理用紙」（様式2）の原本については、万が一感染が発生した場合に備え、個人情報への取扱いに十分注意しながら、保存期間を一ヵ月として保管します

②参加者

◆選手・監督・引率責任者

- ・来会前に参加生徒への新型コロナウイルス感染症対策についての事前指導（対策の理解、協力、実行）
- ・来会2週間前から大会参加終了時までの健康チェックシート（様式1-1・1-2）による健康状態の記録
- ・引率責任者は、来県前に健康チェックシート（様式1-1）の内容を毎日確認し、健康状態に問題がある場合は必ず医療機関を受診させ、場合によっては大会参加を見合わせる等の対応をする。
- ・引率責任者は、大会期間中、毎日選手の健康チェックシート（様式1-2）の内容を確認する。その際、必ず健康チェック管理用紙（様式2）へ必要事項を記入し、大会終了時に原本を大会実施本部へ提出すること。
- ・様式1-1、1-2については、保存期間（1ヵ月以上）を定め、各自保管しておく。
- ・引率責任者は、引率生徒がマスクを準備・着用しているか確認する
- ・来会日より2週間前までの期間に、様式1-1のチェック項目により風邪等の症状がみられた場合は、参加を見合わせる。但し来会日より3日前までに風邪等の症状が消失した場合は、新型コロナウイルス感染症の感染リスクが低いことを示す「医師の診断書」を大会事務局へ提出することで出場を認める。

◆競技役員・大会役員・視察員・補助員

- ・来会2週間前から大会参加終了時までの健康チェックシート（様式1-1・1-2）による健康状態の記録
- ・来会前に健康チェックシート（様式1-1）の内容を確認し、健康状態に問題がある場合は大会参加を見合わせる等の対応をする。
- ・様式1-1、1-2については、保存期間（1ヵ月以上）を定め、各自保管しておく。

◆共通する事項

- ・参加者は、来県前に体調不良（例：発熱、咳、のどの痛み、倦怠感、味覚臭覚の異常など）が出現した場合、かかりつけ医を必ず受診し、参加是非についての判断を仰ぐ
- ・発熱など感染の疑いがある場合は参加を見合わせる等の対応を取る
- ・来会前及び大会期間中の毎日の検温をする
- ・身体的距離の確保（感染予防の観点から、少なくとも2m）する
- ・マスクの持参及び着用（練習及び競技中の着用は参加者の判断による）特に会話するときには要着用
- ・3つの「密」に対する自らの回避（特にミーティング時は留意）
- ・手洗い、手指消毒、うがい、咳エチケット等の徹底・マイタオルの持参
- ・大声及び身体接触の抑止（ハイタッチ及び握手はしない、応援は拍手で）
- ・食事（昼食を含む）、宿舎及び輸送（移動）では各施設及び業者のガイドラインを厳守する
- ・必要物品は各自で持参：体温計、マスク（1日1枚）、ハンカチ（1日1枚）、ビニル袋、入浴用品、ブラシ等
- ・ゴミの持ち帰り
特に体液のついたものは、ビニル袋に入れ、口を綴じて指定された場所に捨てること
- ・唾や痰をはかない

(2) 場面ごとの留意点

①移動・輸送

- ・マスクの着用を徹底し、車内では会話を控える
- ・可能な範囲で座席間隔を明け、定期的な車内の換気を行う
- ・首都圏を経由する、公共交通機関の利用は極力控える

②宿泊・食事・入浴

<宿泊>

- ・体調不良（熱、咳、咽頭痛、倦怠感など）の場合は直ちに引率責任者等へ申し出るようにし、居室に留まり、他者との接触をしない
- ・食事、入浴、就寝以外はマスク着用
- ・部屋割りで指定された自分の部屋で過ごすようにし、他の部屋への行き来は行わない
- ・身体的距離の確保を常に意識する（感染予防の観点からは、少なくとも2m）
- ・こまめな手洗い、手指消毒の実施に努めること

<食事>

- ・可能な限り時間差で食事をとる
- ・飲食開始直前までマスクの着用
- ・席の間隔を明け、可能な限り横並びとする
- ・会話を控える（会話をする際はマスク着用）

<入浴>

- ・可能な限り時間差で入浴をする
- ・物品の共用を避ける
- ・会話を控える（特に対面での会話はしない）
- ・身体的距離の確保及び、定期的な換気を行う

<その他>

- ・その他、宿泊施設での遵守事項については、野沢温泉観光協会が定めたガイドライン、宿舎の指示に従うこと

③大会終了後

- ・帰宅後2週間以内に新型コロナウイルス感染症陽性確認があった場合は、**遅延無きよう①大会事務局②各都道府県高体連スキー専門部に連絡する。**①大会事務局及び②各都道府県高体連スキー専門部は「全国高体連スキー専門部（選抜大会担当）」に連絡し、下記の連絡系統で迅速に情報を共有し感染防止対策をする。

連絡系統 高体連スキー専門部全国高校選抜担当：0269-62-6197飯山高校体育科・久保田まで

①大会事務局0269-85-3115 →

②各都道府県高体連スキー専門部 →

全国高体連スキー専門部
選抜担当→専門委員長

各都道府県高体連スキー専門部→参加高校

大会事務局 → 野沢温泉関係宿舎・競技場等

健康チェック管理用紙（引率責任者用）

学校名

※種目名

引率責任者
氏名

印

- ① 各学校の引率責任者は、来会前・後の選手の体調について管理を行うこと。
- ② 引率責任者は、来会日以降、この用紙に必要事項を記載すること。なお、種目によって
来会日が異なる等の事情がある学校は、種目別でこの用紙に記入してもよい。その際は、
学校名に加えて必ず種目名（クロス・ジャンプ・コンバインド）を明記すること。
- ③ 当該校生徒に、新型コロナウイルス感染症の疑いが生じた（体調不良者がいた）場合は、

	月	日	曜日	体調不良者の有無 (様式1の各項目に☑が入らない者)	備考
来会 当日	月	日		あり ・ なし	
2日目	月	日		あり ・ なし	
3日目	月	日		あり ・ なし	
4日目	月	日		あり ・ なし	
5日目	月	日		あり ・ なし	
6日目	月	日		あり ・ なし	
7日目	月	日		あり ・ なし	
8日目	月	日		あり ・ なし	
9日目	月	日		あり ・ なし	
10日目	月	日		あり ・ なし	